

令和 8 年度 第 105 回全国高校サッカー選手権大会 山形県大会 実施要項

1 主 催 NPO 法人山形県サッカー協会・山形新聞・山形放送

2 共 催 山形県高等学校体育連盟

3 後 援 読売新聞

4 主 管 県内各地区サッカー協会・山形県高等学校体育連盟サッカー専門部

5 期日及び競技日程

10 月 3 日（土）-10 月 4 日（日） 10 時 30 分/13 時 00 分(10 時/12 時/14 時)試合開始

10 月 10 日（土）、12 日（月） 10 時 30 分/13 時 00 分(10 時/12 時/14 時)試合開始

10 月 18 日（日） 10 時 30 分/13 時 30 分試合開始

10 月 24 日（土） 12 時 05 分試合開始

6 会 場

ND ソフトスタジアム山形、山形市球技場、県総合運動公園サッカー場・ラグビー場、東北エプソン飯森山グラウンド、小真木原公園東多目的広場、県内各グラウンド

7 参加資格

- (1) 全国高校サッカー選手権大会基本要項に準ずる。
- (2) 最新年度に(公財)日本サッカー協会（以下 JFA）に加盟登録された高等学校チーム及び高等専門学校（以下高専）チームで、尚且つ当該団体に登録された生徒及び学生であること。
- (3) 山形県高等学校体育連盟に加盟または準加盟している高等学校生相当であること。
- (4) 平成 19 年(2007 年)4 月 2 日以降に生まれた生徒であること。ただし、同一学年での出場は一回限りとする。
- (5) チーム編成について
 - ①同一校による全日制と定時制及び通信制の生徒による混成チームは認めない。
 - ②合同チームについては、高体連規約及び全国高体連サッカー専門部発出の「競技別部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」（別紙）に基づく。
- (6) 転校後 6 カ月未満のものは参加を認めない（外国人留学生もこれに準ずる）。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、都道府県高体連会長の許可があればこの限りではない。
- (7) 高体連加盟チームに所属していた選手は他校において 6 ヶ月間は出場できない。
- (8) 転校の有無にかかわらず、他の連盟から高体連加盟チームに移籍する場合は上記(6)に準ずるものとする。ただし、この規定(8)の適用は当該年度内に限るものとする。
- (9) 学校長の出場承認を受けた者であること。
- (10) 外国人留学生の登録は 4 名までとし、試合出場は 2 名までとする。

8 競技規定

- (1) JFA 制定の「サッカー競技規則 2026/2027」による。
- (2) 選手登録は 30 名とする。内 20 名を大会当日エントリーする。
- (3) 交代については下記の通りとする。
 - ① 試合開始前に、選手と最大 9 名までの交代要員の氏名を主審に通告し、交代要員のうち 5 名まで主審の許可を得て交代することができる。延長戦に入った際は、さらに 1 名追加交代することができる。延長戦に入る前に 5 名の交代要員を使い切らなかった場合、延長戦において交代することができる（すなわち、延長戦において最

大 6 名交代することができる)。

- ② 準々決勝まで、交代回数の制限は設けない。
- ③ 準決勝・決勝に関しては、上位大会にならない、以下の通りとする。
 - ・前半の交代回数は 3 回までとし、延長戦に入った際は、さらに 1 回行うことができる。
 - ・延長戦に入る前に交代回数を使い切っていない場合、延長戦において交代することができる(すなわち、延長戦において最大 4 回交代することができる)。
 - ・ハーフタイム、延長戦突入時のインターバルおよび延長戦のハーフタイムにも交代することができ、それらの交代は交代回数にカウントされない。
 - ・複数名を同時に交代する場合の交代回数のカウントは 1 回とする。
- ④ 「脳振盪による交代」は以下の通りとする。
 - ・1 試合において、各チームは最大 1 名まで行うことができる。
 - ・その前に何名の交代要員が使われているかにかかわらず、行うことができる。この交代は交代回数にカウントされない。
 - ・脳振盪の判定は、その選手の所属するチームスタッフが行うことを原則とする。
 - ・この交代が行われた場合、相手チームは、いかなる理由であっても「脳振盪による追加の交代」を行うことができる。この交代は交代回数にカウントされない。
 - ・「脳振盪による交代」と同じタイミングで「通常の交代」を行ったとしても、1 回の「通常の交代」が行われたものとカウントされる。
 - ・「脳振盪による交代」と「脳振盪による追加の交代」は交代用紙の上部に○をすることで「通常の交代」と区別される。
 - ・「脳振盪による交代」または「脳振盪による追加の交代」の交代用紙を受けた第 4 審は、すみやかに主審と相手チームにそれらの交代を通告すること。
 - ・「脳振盪による交代」となった競技者は、医療機関に受診し、適切なインターバルについてその専門的な所見に従うこととする。
- (4) 今大会において退場処分を命じられた競技者は、次の 1 試合に出場できず、それ以降の処置については、県サッカー協会規律裁定委員会で決定し、該当チームに指示をする。
- (5) 今大会において警告を累積 2 回受けた競技者は、今大会の次の 1 試合に出場できない。ただし、1・2 回戦において警告を 1 回受けた競技者の累積は、3 回戦にてキャンセルされる。
- (6) ユニフォームについては下記の通りとする。
 - ① 背番号は 1 から 30 番までの番号で、参加申込書と同じ番号とする。
 - ② FP、GK とともに明瞭に区別された異色の正副 2 着を必ず携帯すること。
 - ③ 縞のユニホームの背番号・胸番号は台地に番号を入れること。
 - ④ 審判と同一色または類似色の上衣を用いることはできない。
 - ⑤ アンダーシャツ、アンダーショーツ、ソックスに貼り付けるテープの色は、ユニフォームと同色を原則とする。ただし、ユニフォームと異なる色のテープを用いる場合、出場する選手全員が異なる色のテープを同箇所貼り、同じ柄にすること。
 - ⑥ ユニフォームと異なる色のセパレートタイプのソックスを用いる場合、くるぶしより上の部分がユニフォームと同色となるようテープを貼ること。ただし、異なる色のテープを用いる場合、上記⑤に準じる。
 - ⑦ キャプテンはキャプテンマークを用いること。キャプテンが交代する際は、プレーする他の選手がキャプテンマークを引き継ぐこと。

9 競技方法

- (1) トーナメント方式とする。
- (2) 試合時間は 80 分とし、勝敗が決しない時は一回戦より 20 分の延長を行い、なお決しない時は PK 方式により勝敗を決する。

(3) インターバルタイムは 10 分とする。

10 参 加 料 各校 1 チーム 10,000 円とする。

11 参加申込

- (1) 申込書に登録し得る人員は、監督 1 名、引率 1 名、選手 30 名とする。
- (2) 各チームは 3 級以上の有資格者の帯同審判員を確保すること。
- (3) 申込は、所定の申込書 2 部と参加料、必要書類を添えて下記に申し込むこと。
- (4) 申込締切日は 9 月 4 日（金）17 時まで必着のこと。

12 参加申込先

【置賜地区校の申込先】

長井 齋藤 幸司

〒993-0015 長井市四ツ谷 2 丁目 5 番 1 号

e-mail ssaitokoj@pref-yamagata.ed.jp

Tel 0238-84-1660 Fax 0238-88-9889

【最北地区校の申込先】

新庄志誠館 菊池 光

〒996-0061 新庄市大字飛田字備前川 61

e-mail kikuchih.ix@pref-yamagata.ed.jp

Tel 0233-22-6023 Fax 0233-22-4961

【飽海地区校の申込先】

酒田東 本間 健寛

〒998-0842 酒田市亀ヶ崎 1 丁目 3 番 60 号

e-mail honmat.za@pref-yamagata.ed.jp

Tel 0234-22-1361 Fax 0234-22-1376

【村山地区校の申込先】

山形城北 岩渕 隼人

〒990-0824 山形市肴町 1 丁目 13 番

e-mail butchi.com@gmail.com

Tel 023-645-3377 Fax 023-645-3378

【田川地区校の申込先】

致道館 木村 良二

〒997-0037 鶴岡市若葉町 26 番 31 号

e-mail skimurar@pref-yamagata.ed.jp

Tel 0235-22-0061 Fax 0235-24-5808

13 登録選手の追加変更

- (1) 登録選手等の追加変更について、9 月 30 日（水）正午までの追加変更を認める。
- (2) メンバー追加変更人数は合計で最大 5 名までとする。ただし、番号の変更はできない。
- (3) 追加変更の手続きはメールにより、下記のアドレスに送付すること。試合会場への原本の提出は不要とする。

【変更の申込先】

東桜学館 今野誉康

〒999-3730 東根市中央南 1-7-1

e-mail footballer20ban@hotmail.com

Tel 0237-53-1542 Fax 0237-53-1552

14 表 彰

優勝以下、第 3 位まで表彰状、優勝・準優勝校にはメダルを授与し、優勝校には優勝旗を授与し、次回までこれを保持せしめる。優勝チームは全国大会へ出場できる。

15 組み合わせ

- (1) 9 月 8 日（火）14 時より公開抽選会を山形県総合運動公園大会議室において行う。
- (2) 式前に選手証・選手登録一覧を提出し、チェックを受ける(選手証については下記 17(11)を参照すること)。

16 開会式・監督主将会議

- (1) 9月8日(火)15時より 山形県総合運動公園大会議室において行う。
- (2) この席上優勝旗返還並びにレプリカの授与を行う。

17 連絡事項

- (1) 参加資格違反や不正な行為のあったときは、YFA 規律裁定委員会の処分に基づく。
- (2) 試合球を各校持ちよりとする。ただし、3 回戦からは主催者で準備する。
- (3) 試合会場への移動は各チームで行うこと。
- (4) メンバー表 4 部（本部、戦評、審判、相手チーム）の提出は試合開始 45 分前に本部に提出すること。
- (5) ユニフォームの確認は試合開始 70 分前に本部に正副持参の上、審判員立会の上確認を受けること。
- (6) ベンチは対戦番号の若い方が、コートから本部を見て右側を利用する。
- (7) ベンチに入れる人数は選手 9 名・役員 5 名の計 14 名とする。役員についてはメンバー表に記載されたものとする。控えの選手はビブスを着用すること。
- (8) 今大会は準々決勝まで帯同審判制で実施する。ただし、準々決勝の帯同に関して、その経費を大会で負担することとする。棄権した場合でも帯同審判の義務は生ずる。
- (9) 飲水タイムを設けるかどうかについては、ユニフォームの確認の際に参加者の協議により決定される。
- (10) 荒天雷雨時の順延等の決定については主催者で決定する。
- (11) 各チームの登録選手は、原則として JFA 発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること(抽選会前に提出し、監督主将会議終了時までにはチェックを受ける)。
 - ※ 選手証とは、JFAWEB 登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・選手登録一覧を印刷したもの。写真貼付された選手登録一覧を申込書の番号順に揃えて提出すること。
- (12) 追加変更された選手の選手証の確認は、当該チームの初戦の会場にて、選手証または印刷された選手登録一覧によってなされる（その他の選手の確認は、抽選会・監督主将会議においてなされるため、試合当日は不要である）。